

2007年9月12日

富士重工業 新型スバル ジャスティを発表

富士重工業は、第62回フランクフルトモーターショーのプレスデーで新型スバル ジャスティを発表し、欧州市場での販売を開始する。

スバルのエントリーモデルとして位置付けられる新型ジャスティは、優れた操縦性と広い室内空間、さらに1.0 エンジンがもたらす高い経済性や環境性能を実現している。グレードは、スポーティーな“1.0S”と実用的な“1.0E”の2タイプが用意され、いずれもFF、5速マニュアルトランスミッションのみの設定となる。

なお、同車はダイハツ工業からのOEMにより供給され、欧州市場でのみの販売となっている。



スバル ジャスティ 1.0S

【新型スバル ジャスティの主な内容】

- 全長 3,610mm × 全幅 1,665mm × 全高 1,550mm
- 水冷直列3気筒 DOHC12バルブ 1.0 エンジン
(最高出力 51KW/6,000rpm、最大トルク 94Nm/3,600rpm)
- FF、5速マニュアルトランスミッション
- 155/80R13 タイヤ フルホールキャップ(1.0E) / 175/65R14 タイヤ アルミホイール(1.0S)
- 運転席・助手席 SRSエアバッグおよびサイドエアバッグ
- SRSカーテンエアバッグ(1.0S)
- 電動カラードアミラー
- クローム調ギアシフトレバー(1.0S)
- レバー式運転席シートリフター(1.0S)
- EBD(電子制御動力配分システム)付ABS